

## 日本版DMO形成・確立計画

## 1. 日本版DMOの組織

申請区分	地域連携DMO	
日本版DMO候補法人の名称	(一社) 鳥取中部観光推進機構	
マーケティング・マネジメント対象とする区域	鳥取県：倉吉市、三朝町、湯梨浜町、琴浦町、北栄町 岡山県：真庭市蒜山地域	
所在地	鳥取県倉吉市	
設立時期	平成28年1月18日	
職員数	6人	
代表者(トップ人材：法人の取組について対外的に最終的に責任を負う者) ※必ず記入すること	(氏名) 岩崎 元孝 (株) 依山楼岩崎	とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会の会長。地域の様々なパイプ役となっており、在任期間中、圏域外(県東部、西部)との連携事業として圏域外周遊バスツアー実施、インバウンド事業において中国南京からの国有企業の招請による交流事業など幅広い取組で成果を挙げている。
各種データの分析・収集等(マーケティング)の責任者(専門人材) ※必ず記入すること	(氏名) 蔵求 康宏「専従」 (出身組織名)とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会	とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会事務局長。鳥取県中部圏域の広域観光に10年以上携わり、地域素材を活用した着地型観光商品造成など手がけ、観光地域マーケティングについて知見と能力を持つ。
各部門(例：プロモーション)の責任者(専門人材)	(氏名) 松本 佳代子「専従」 (出身組織名)とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会	とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会で3年間勤務。前職の倉吉市観光協会勤務時から着地型観光商品造成を行い、鳥取中部圏域の連携商品造成などについても実績があり、国内のプロモーションについてはプレゼン及び商談会を担当する。
各部門(例：旅行商品の造成・販売)の責任者(専門人材)	(氏名) 宇野 拓也「専従」 (出身組織名)とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会	とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会で5年間勤務。国外のプロモーションを主に担当し、国外観光客のニーズにあった施設紹介、観光商品等の提案を行い、ツアー催行へ貢献。国内旅行業務取扱管理者の資格を持ち、旅行商品の造成にかかわる。
連携する地方公共団体の担当部署名及び役割	倉吉市観光交流課、三朝町企画観光課、湯梨浜町産業振興課、琴浦町商工観光課、北栄町産業振興課、鳥取中部ふるさと広域連合中部創生課 (資本整備・鳥取中部広域観光ビジョン策定・地域整備)	
連携する事業者名及び役割	各市町観光協会(着地型旅行商品) 鳥取中央農業協同組合、鳥取中部土産品協会(ふるさと名物の開発) 日本交通株式会社、日ノ丸自動車株式会社、JR西日本(アクセス改善)、各旅館組合(宿泊提供)、施設ネットワーク協議会(観光施設による魅力向上)、商工会議所(他の業種との連携支援)	

(別添) 様式 1

<p>官民・産業間・地域間との持続可能な連携を図るための合意形成の仕組み</p>	<p>① (概要) 行政、観光協会、旅館組合、商工会議所、交通事業者、農業協同組合、観光土産品協会等 24 の団体で構成されており、法人の決定機関として理事会を設置する。 行政機関については、鳥取中部ふるさと広域連合の基幹会議（首長会議及び副市町長会議）において広域観光推進の方向性を整理する。 定期的に行政機関や民間団体などとの戦略会議を開催して、意見交換や取り組み方針の確認を行う。調整を実務者レベルで行う幹事会を開催</p>
<p>地域住民に対する観光地域づくりに関する意識啓発・参画促進の取組</p>	<p>経済団体及び住民活動団体への DM0 取り組みに関する当機構による講演会を実施 ライオンズクラブ、ロータリークラブ、商工会議所、TKC、倫理法人会、倉吉市総合戦略推進委員会</p>
<p>法人のこれまでの活動実績</p>	<p>(活動の概要) ◎概要説明資料①  (定量的な評価) ○平成 23 年度からインバウンドを実施 観光客数 (国内外) H27 3,669,595 人 → H28 3,447,557 人 宿泊客数 (国外) H27 18,579 人 → H28 17,426 ○周遊性向上事業実施における実績 ＜スタンプラリー＞ 利用者数 H28 6,071 名 → H29 5,091 名 (8 月末時点) ＜定期観光バスツアー＞ 利用者数 H28 74 名 ＜B 級グルメバトル＞ 来場者数 H28 3,600 人 ＜とっとりトレンド＞ 利用者数 H28 986 人 ＜コスプレコンシェルジュ＞ 利用者数 H28 66 組 225 名 ○旅行会社との契約実績 ANAセールス とっとりっぷ H28 118 組 → H29 159 組</p>
<p>実施体制</p>	<p>(実施体制の概要) ◎概要説明資料① (実施体制図) 行政・観光協会及び施設等と情報共有及び調整を行い、観光素材の掘り起し、商品企画の提案、着地型観光商品化への支援を行い観光客誘客に繋げる。 また、異業種（農業、医療等）との調整協議を行い、地域の産業と観光を連携させた商品を提案する。 地域観光情報集約による観光客及び国内外旅行 A G T への情報提供一元化を実現する。 個人及びグループ旅行者に対し圏域観光のコーディネート機能を活かし、宿泊手配、着地型観光商品、お土産品や特産品などの販売など柔軟なサービスを行っている。</p>

2. 日本版DMO候補法人がマーケティング・マネジメントする区域

【区域の範囲が分かる図表を挿入】



**【区域設定の考え方】**

区域は鳥取県中部圏域と岡山県真庭市蒜山地域。

H17年に協議会を設立。

行政、観光協会、ホテル・旅館組合、交通事業者、その他商工会議所、農業協同組合、観光土産品協会等合計24の団体が加盟。顧客視点に立ち、旅行商品の開発、受入環境整備、一元的な情報発信等連携した取組を実施。また、観光資源の面からみてもコンセプトとして共通する点が多く、当該市町村で連携した区域設定とするのが適切。

**【観光客の実態等】**

中高年層が多く、6～7割近くが女性（旅行会社等への聞き取り&アンケート調査等）

インバウンドは、韓国、香港、台湾、中国の順に入込は増えつつある。

国内に関しては団体ツアーが減少し、個人観光客が増えている。

海外についても、団体から小グループ、個人へ少しずつ変化している。

**【観光資源：観光施設、商業施設、自然、文化、スポーツ、イベント等】**

三朝・はわい・東郷・関金4つの温泉地、日本遺産、重要伝統的建造物群保存地区、グルメ（農産物・海産物・果実・牛骨ラーメン・あごカツカレー）、アニメコンテンツ（名探偵コナンの作者のふるさと、ひなびた等）、スポーツ（グラウンドゴルフ・ウォーキング・スポーツクライミング等）

**【宿泊施設：域内分布、施設数、収容力、施設規模等】**

構成団体に加盟する宿泊施設：施設数57軒、客室数1540部屋、収容人数5741人。

**【利便性：区域までの交通、域内交通】**

- ・航空便：東京-鳥取空港、東京-米子空港、ソウル-米子空港直行便、香港-米子空港直行便  
連絡バスあり
  - ・鉄道：大阪から直通特急で3時間
  - ・車：大阪から3時間30分、広島から4時間
  - ・高速バス：神戸から3時間30分、大阪から4時間
  - ・船：韓国東海から境港、倉吉駅との連絡バスあり
- ※圏域内は主要観光地・宿泊地まで路線バス

**【外国人観光客への対応】**

平成22年度からインバウンドセクションを設置。受入環境整備、海外旅行会社へのプロモーション、自ら主催のFAMツアーの実施、外国人対応の圏域内のバスツアーの企画を行ってきた。

### 3. 各種データ等の継続的な収集・分析

収集するデータ	収集の目的	収集方法
企画ツアーバス乗客サンプル	新規・リピート向上	自主事業として実施。
WEB サイトアクセス分析	情報発信効果等 (SNS 含む)	〃
2次交通アクセスサンプル	2次交通改善策検討	〃
周遊性向上企画サンプル	周遊ルート等の検証	〃
圏域内宿泊数の一元管理	宿泊者数による経済効果の 検証	〃
Wi-Fi ルーター貸出者	周遊ルート動向調査	〃

### 4. 戦略

#### (1) 地域の強みと弱み

	好影響	悪影響
内部環境	<b>強み (Strengths)</b> ・温泉・自然・豊かな食・ウォーキング・マンガ・重要伝統的建造物群保存地区の観光素材としての活用 ・医療機関の充実 ・四季を通じてのスポーツ環境(海・山・運動施設)	<b>弱み (Weaknesses)</b> ・2次交通の不足 ・観光振興の取組みに対する地域住民の理解の不足
外部環境	<b>機会 (Opportunity)</b> ・香港 - 米子空港の定期航空便の開始(予定) ・隣接地域への大型クルーズ客船寄港(コスビ・トリア号他)	<b>脅威 (Threat)</b> ・高齢化や人口減少による国内観光客の減少 ・貸切バス料金改定による団体ツアーの減少

#### (2) ターゲット

○第1ターゲット層 香港人・中国人・台湾人旅行者の獲得
○選定の理由、○取組方針 米子ー香港定期直行便の就航により、香港からの観光客が増加傾向にある。また、中国上海・南京からの富裕層の獲得に向けた中国旅行AGTとのランド契約もまとまりつつある。さらに、親日の台湾観光客が近年著しく伸びているため積極的に誘客を図りたい。 香港・中国・台湾の旅行会社へプロモーションを行うとともに、観光客に受け入れられるコンテンツ(フルーツ・カニ・鳥取和牛・青山剛昌ふるさと館・癒しをテーマとした温泉と医療観光など)を発信していく。
○第2ターゲット層

(別添) 様式 1

国内「働く女性」客の獲得
○選定の理由、○取組方針 現在、国内観光客の年代は中高年層が多い。20代の観光客では何度も旅行へ行くのは難しい事から、「働く女性」をターゲットとして日々の「ご褒美」をフレーズに、コンテンツをブラッシュアップし、癒される旅をメーキング。
○第3ターゲット層 コアな観光客層（コスプレイヤー、日本遺産体験等）
○選定の理由、○取組方針 継続して行っているコスプレイヤー専用の「コスプレコンシェルジュ」の実績増に伴い、コスプレイヤーロケーション撮影の聖地を目指すとともに、六根清浄と六感治癒の地～日本一危ない国宝鑑賞と世界屈指のラドン泉～「三朝温泉・三徳山」の日本遺産認定を契機に、日本遺産の体験商品等を造成し、コア層による情報発信力強化を目指す。

(3) コンセプト

①コンセプト 鳥取中部広域観光ビジョン策定（H25） ※鳥取中部ふるさと広域連合所管	『「癒し」をテーマとした地域魅力の結びつき』
②コンセプトの考え方	鳥取中部の観光素材（地域魅力）を結びつけるキーワードを「癒し」と設定し、温泉、食、まんが、歴史、自然等の地域魅力を結びつけ、鳥取県中部独自の魅力創出を図る。また、それに必要な重点施策を講じていく。

5. 関係者が実施する観光関連事業と戦略との整合性に関する調整・仕組み作り、プロモーション

項目	概要
戦略の多様な関係者との共有	<p>地域連携DMOとして関係者との戦略会議を定期的実施するとともに、従来の観光イメージ脱却による新たなビジネス発展を遂げるため、異業種との協議・調整を実施する。</p> <p>1. 戦略会議（既存の広域観光プロジェクトチームを活用）</p> <p>&lt;構成&gt;</p> <p>各市町（行政連携） 各市町観光協会（着地型旅行商品） 鳥取中央農業協同組合、鳥取中部土産品協会（ふるさと名物の開発） 日本交通株式会社、日ノ丸自動車株式会社 JR西日本（アクセス改善）、各旅館組合（宿泊提供） 施設ネットワーク協議会（観光施設による魅力向上） 商工会議所（他の業種との連携支援）</p> <p>&lt;部会&gt;</p>

(別添) 様式 1

	<p>①もてなし受入部 ②女子部 ③土産物・6次産業部 ④観光地イメージ戦略部</p> <p>2. 異業種との協議 ＜異業種＞ ①医療 医療観光（温泉を活用したインバウンド保養プラン） ②貸衣装 日本文化体験（和装町歩きなどのハイクオリティ商品） ③農業 海外輸出ルート確保（併せて加工品等輸出） ③その他 不動産観光、インバウンドゲストハウス etc</p>
<p>観光客に提供するサービスについて、維持・向上・評価する仕組みや体制の構築</p>	<p>インバウンド獲得に向け、飲食店・土産品店舗の表示等への支援事業を実施予定。また独自の観光マイスター制度の構築などにも取り組む。</p> <p>飲食店・土産品店舗表示支援 ①多言語による商品表示記載支援 ②指差しガイドブック等の配架 ③Wi-fi、クレジットカード等の対象店舗としての情報一元提供</p> <p>観光マイスター制度構築 山陰限定通訳案内士活用（インバウンドオペレーター登録制度設置） 圏域観光マイスター公募・育成講座実施 観光マイスター検定・独自のマイスターバッジ交付</p>
<p>一元的な情報発信・プロモーション</p>	<p>ワンストップ窓口化に向け旅行業を取得し、宿泊予約、着地型観光商品販売、土産品（カニ、白いか、鳥取和牛等）の購入等が可能なサイト構築の他、観光客の受地整備として Wi-fi ルーターレンタルサービス（有料）、海外観光客受入に対する通訳サービス（有料）及び事前に登録した商店・旅館等への電話による通訳サービス（救急対応含む）（有料）を整備し、これらの取り組みに係る情報を観光客及び旅行 A G T へ一元的に発信・提供すると共に、SNS を利用した効果的なプロモーションを展開する。</p>

**6. K P I (実績・目標)**

(1) 必須 K P I

指標項目	単位	H25 年	H26 年	H27 年	H28 年	H29 年	H30 年
●旅行消費額	円	25,185 (53,049)	27,503 (40,338)	28,000 (55,000)	19,645 (56,000)	29,000 (57,000)	29,500 (58,000)
●延べ宿泊者数	人	602,967 (10,036)	580,194 (9,937)	600,438 (18,579)	580,995 (17,426)	615,000 (20,000)	620,000 (21,000)
●来訪者満足度	%	21.2	22.0	22.5	36.5	23.5	24.0

(別添) 様式 1

●リピーター率	%	79.0	78.0	77.0	96.5 (実績)	75.0	74.0

※年次及び目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

<p><b>【検討の経緯】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥取県の観光施策及び鳥取中部広域観光ビジョンをとの整合性を保ちつつ、連携強化を図るべく、鳥取県が収集するデータを参考に目標を設定する。</li> <li>・旅行消費額及び宿泊者数、来訪者満足度、リピーター率いずれも各機関の報告資料により設定。イベント及び聞き取り、ネットによるキャンペーンのアンケート調査は、平成28年度から実施し、外国人観光客については、同様の調査を展開するとともに、ランド業務等を実施するなかでの旅行客アンケート調査を実施する。</li> </ul> <p><b>【設定にあたっての考え方】</b></p> <p>●旅行消費額 鳥取県 観光入込動態調査結果を踏まえつつ設定。宿泊地を有し、着地型観光商品などの販売を積極的に行い、毎年2%の増加を目標に掲げている。</p> <p>●延べ宿泊者数 従前の協議会から集約したデータ分析を行い目標値設定。H27に関しては60万人を超える実績から毎年1%増を見込んで目標値を設定する。</p> <p>●来訪者満足度 申請時は、公財)日本交通公社 JTBF 旅行実態調査を参考に設定。アンケート実施 H28 に関しては目標を超える数値とはなるものの、サンプル量が少ないため一定の参考とし、目標値については従前の目標0.5ポイント加算でH30.31目標を設定とした。</p> <p>●リピーター率 鳥取県 観光入込動態調査結果を踏まえつつ設定を行う。アンケート実施 H28 に関しては目標を超える数値とはなるものの、サンプル量が少ないため一定の参考としつつも、新規客獲得を目指す方向性を重視し、マイナス1ポイント減算でH30.31目標を設定とした。</p>
--

(2) その他の目標

指標項目	単位	28年 (度)	29年 (度)	30年 (度)	31年 (度)	32年 (度)	33年 (度)
●再来訪期待度	%	90	91	92	93	94	95
●宿泊来訪比率	%	50	51	52	53	54	55
●観光客入込数	人	3,447,557	3,600,000	3,610,000	3,620,000	3,630,000	3,640,000

※項目及び年次・目標数値の設定にあたっての検討のプロセス及び考え方



(別添) 様式 1

**【検討の経緯】**

- ・鳥取県の観光施策及び鳥取中部広域観光ビジョンをとの整合性を保ちつつ、連携強化を図るべく、鳥取県が収集するデータを参考に目標を設定する。
- ・鳥取県の県内観光データを参考にしつつ、再来訪期待度、宿泊来訪比率の設定値はイベント及び聞き取り、ネットによるキャンペーンのアンケート実績により設定。平成28年度から実施し、引き続き実施するとともに、外国人観光客については今後ランド業務等を実施するなかでアンケート調査を実施していく方向である。

**【設定にあたっての考え方】**

●再来訪期待度

鳥取県観光統計調査を踏まえつつ、H28から独自で実施している。アンケートに基づき目標を設定。次年度からは毎年1ポイントを加算した目標を設定する。

●宿泊来訪比率

鳥取県観光統計調査を踏まえつつ、H28から独自で実施している。アンケートに基づき目標を設定。毎年1ポイントを加算した目標を設定する。

●観光入込客数

鳥取県観光動向調査結果を踏まえつつ、平成24~27年の平均値の3,610千人を数値として設定。次年度からは鳥取中部広域観光ビジョンとの整合性を確認しつつ、10,000人増を目標に設定することとした。

**7. 活動に係る運営費の額及び調達方法の見通し**

(1) 収入

年度	総収入 (円)	内訳
28年度	44,482,000 (円)	(内訳の区分) 【市町村・観光関連団体等からの会費】 4,510,000 【各種請負業務収入】 2,000,000 【鳥取中部ふるさと広域連合等からの補助金等収入】 7,620,000 【県・鳥取中部ふるさと広域連合等からの受託事業】 30,000,000 【雑収入】 352,000
29年度	52,003,000 (円)	(内訳の区分) 【市町村・観光関連団体等からの会費】 4,640,000 【各種請負業務収入】 4,035,000 【鳥取中部ふるさと広域連合等からの補助金等収入】 7,938,000 【県・鳥取中部ふるさと広域連合等からの受託事業】 30,000,000 【雑収入】 5,390,000

## (別添) 様式 1

30 年度	53,700,000 (円)	(内訳の区分) 【市町村・観光関連団体等からの会費】 4,700,000 【各種請負業務収入】 5,000,000 【鳥取中部ふるさと広域連合等からの補助金等収入】 8,000,000 【県・鳥取中部ふるさと広域連合等からの受託事業】 30,000,000 【雑収入】 6,000,000
31 年度	55,300,000 (円)	【市町村・観光関連団体等からの会費】 4,800,000 【各種請負業務収入】 6,000,000 【鳥取中部ふるさと広域連合等からの補助金等収入】 8,000,000 【県・鳥取中部ふるさと広域連合等からの受託事業】 30,000,000 【雑収入】 6,500,000
32 年度	56,800,000 (円)	【市町村・観光関連団体等からの会費】 4,800,000 【各種請負業務収入】 7,000,000 【鳥取中部ふるさと広域連合等からの補助金等収入】 8,000,000 【県・鳥取中部ふるさと広域連合等からの受託事業】 30,000,000 【雑収入】 7,000,000

## (2) 支出

年度	総支出	内訳
28 年度	44,482,000 (円)	(内訳の区分) 【おもてなし・受入観光整備事業】 3,714,882 【温泉地イメージ戦略事業】 2,281,900 【情報発信事業】 3,778,004 【プロモーション推進事業 (国内外)】 3,451,370 【誘客戦略事業】 3,427,080 【人権費】 20,114,131 【管理費】 7,714,633
29 年度	52,003,000 (円)	(内訳の区分) 【おもてなし・受入観光整備事業】 3,867,800 【温泉地イメージ戦略事業】 300,000 【情報発信事業】 5,524,024 【プロモーション推進事業 (国内外)】 2,911,900 【誘客戦略事業】 5,718,060 【収益事業等】 4,257,120 【人件費】 20,299,386 【管理費】 9,124,710
30 年度	53,700,000 (円)	(内訳の区分) 【おもてなし・受入観光整備事業】 3,867,800 【温泉地イメージ戦略事業】 300,000 【情報発信事業】 5,524,000 【プロモーション推進事業 (国内外)】 2,912,000 【誘客戦略事業】 5,718,000

(別添) 様式 1

		【収益事業等】	5,254,200
		【人件費】	20,500,000
		【管理費】	9,624,000
31 年度	55,300,000 (円)	(内訳の区分)	
		【おもてなし・受入観光整備事業】	3,868,000
		【温泉地イメージ戦略事業】	300,000
		【情報発信事業】	5,524,000
		【プロモーション推進事業 (国内外)】	2,912,000
		【誘客戦略事業】	5,718,000
		【収益事業等】	5,350,000
		【人件費】	20,700,000
		【管理費】	10,928,000
32 年度	56,800,000 (円)	(内訳の区分)	
		【おもてなし・受入観光整備事業】	3,868,000
		【温泉地イメージ戦略事業】	300,000
		【情報発信事業】	5,524,000
		【プロモーション推進事業 (国内外)】	2,912,000
		【誘客戦略事業】	5,718,000
		【収益事業等】	6,350,000
		【人件費】	20,900,000
		【管理費】	11,228,000

(3) 自律的・継続的な活動に向けた運営資金確保の取組・方針

地域の着地型観光商品を取りまとめ、着地型商品冊子を作成し、日本全国の旅行会社へセールスプロモーションを展開する(実施中)。また、旅行業を取得した後、大手旅行会社ではセールスが困難な着地型観光商品の販売、宿泊予約、特産品等の斡旋なども積極的に行い財源確保に努める。

また、海外の旅行 A G T を中心にランド契約による手配収益、HP 作成管理請負業務、観光商品企画作成、広告宣伝業務などの収益事業を展開する。

①旅行業

受注型企画旅行

- ・行政主催 FAM ツアー受託
- ・手配業務 (コンベンション等)
- ・着地型観光商品販売

②通訳・翻訳業務

通訳

- ・通訳案内業務 (ツアー・FAM 等)
- ・通訳 (会議・商談会等)

翻訳

- ・言語翻訳業務 (韓国・中国・英語)

③空撮・レンタル業務

(別添) 様式 1

空撮
・ドローン空撮サービス（観光地及び施設映像）
レンタル
・Wi-fi ルーターレンタル
④制作（販促物・WEB）
販促物
・デザイン
・印刷（ポスター、チラシ等）
WEB
・制作、デザイン、管理
⑤マーケティング
デジタルアンケート
集積・分析

**8. 日本版DMO形成・確立に対する関係都道府県・市町村の意見**

鳥取県、倉吉市、三朝町、湯梨浜町、琴浦町、北栄町、鳥取中部ふるさと広域連合は、一般社団法人鳥取中部観光推進機構を当該都道府県及び市町における地域連携DMOとして登録したいので一般社団法人鳥取中部観光推進機構とともに申請します。

**9. 記入担当者連絡先**

担当者氏名	蔵求 康宏
担当部署名（役職）	事務局長
所在地	鳥取県倉吉市上井町2丁目1-2 2階
電話番号（直通）	0858-24-5024
FAX 番号	0858-24-5074
E-mail	info-kokusai@nashinohana.com

**10. 関係する都道府県・市町村担当者連絡先**

## (別添) 様式 1

都道府県・市町村名	鳥取中部ふるさと広域連合
担当者氏名	矢吹 進
担当部署名 (役職)	事務局中部創生課きかない企画係 (係長)
所在地	鳥取県東伯郡北栄町土下 112 番地 北栄町役場北条庁舎 2 階
電話番号 (直通)	0858-36-5213
FAX 番号	0858-36-1016
E-mail	s-yabuki@kouiki-chubu-tottori.jp

都道府県・市町村名	鳥取県 中部総合事務所
担当者氏名	前田 美和
担当部署名 (役職)	地域振興局中部振興課 (課長補佐)
所在地	鳥取県倉吉市東巖城町 2 番地
電話番号 (直通)	0858-23-3290
FAX 番号	0858-23-3291
E-mail	takenouchiy@pref.tottori.jp

都道府県・市町村名	岡山県
担当者氏名	遠藤 圭一
担当部署名 (役職)	産業労働部観光課 国内誘客班 (総括参事)
所在地	岡山県岡山市北区内山下 2-4-6
電話番号 (直通)	086-226-7382
FAX 番号	086-224-2130
E-mail	keiichi_endou@pref.okayama.lg.jp

都道府県・市町村名	倉吉市
担当者氏名	池田 典子
担当部署名 (役職)	企画振興部観光交流課観光振興係 (係長)
所在地	倉吉市葵町 722
電話番号 (直通)	0858-22-8158
FAX 番号	0858-22-8230
E-mail	matsushimat@city.kurayoshi.lg.jp

都道府県・市町村名	三朝町
担当者氏名	安田 寛
担当部署名 (役職)	企画観光課文化観光振興室 (室長)
所在地	鳥取県東伯郡三朝町大瀬 999-2
電話番号 (直通)	0858-43-3514
FAX 番号	0858-43-0647
E-mail	kankou@town.misasa.tottori.jp

都道府県・市町村名	湯梨浜町
担当者氏名	岸田 哲夫
担当部署名 (役職)	産業振興課商工観光係 (係長)
所在地	鳥取県東伯郡湯梨浜町大字久留 19 番地 1
電話番号 (直通)	0858-35-5383
FAX 番号	0858-35-5376

## (別添) 様式 1

E-mail	mitsuik@yurihama.jp
都道府県・市町村名	琴浦町
担当者氏名	永井 里沙
担当部署名 (役職)	商工観光課観光係
所在地	鳥取県東伯郡琴浦町赤碕 1140-1
電話番号 (直通)	0858-55-7801
FAX 番号	0858-55-7558
E-mail	inaka@town.kotoura.tottori.jp
都道府県・市町村名	北栄町
担当者氏名	布野 慎也
担当部署名 (役職)	産業振興課観光戦略室
所在地	鳥取県東伯郡北栄町土下 112 番地 北栄町役場北条庁舎
電話番号 (直通)	0858-36-5561
FAX 番号	0858-36-4595
E-mail	shimizu@e-hokuei.net
都道府県・市町村名	真庭市
担当者氏名	広岡 寿史
担当部署名 (役職)	産業観光部 産業政策課
所在地	岡山県真庭市久世 2927-2
電話番号 (直通)	0867-42-1033
FAX 番号	0867-42-1037
E-mail	hisashi_hirooka@city.maniwa.lg.jp

